

2021/3北九州市立大学入試予想問題 No1

第1問

欧州連合(EU)の欧州食品安全機関(EFSA)は間もなく、一般消費者向けの食用昆虫販売を承認する見通しだ。この画期的な決断により、欧州諸国で初めて食用昆虫が大規模に販売されることとなり、食品産業には新たな機会が訪れる。

英紙ガーディアンの記事によると、この決断によりミルワームやその粉末、イナゴ、バッタ、コオロギが安全な食品としてみなされるようになり、早ければ秋にも欧州中で販売が開始される。

関連企業は長年にわたり、EU 全域での承認獲得を目指してきた。英国やオランダ、ベルギー、デンマーク、フィンランドは、1997年以前に一般的に食われていなかった食品に対し「新規食品」としての認可取得を義務付けた同年のEU法について比較的寛容な立場を取っているため、スーパーでの食用昆虫販売が既に許可されている。英国などは、同法が食用の動物には適用されないと決めている。

ガーディアン紙によれば、昆虫を用いた食べ物は毎年500トンほど生産されているが、認可によってフランスやスペイン、イタリアなどでの販売に向けて大企業が昆虫食品を生産できるようになれば、この数は雪玉式に増える見通しだ。昆虫食大手には、オランダの Protifarm、フランスの Micronutris、スイスの Essento、スペインの Entogourmet がある。

国連は「Edible Insects (食べられる昆虫)」と題した報告書を2013年に発行して以来、今後世界の数十億人の食糧安全保障を確立する上でカギとなるものとして、昆虫食を奨励してきた。米誌ナショナル・ジオグラフィックによると、定期的に調理済みか生の昆虫を食べていた人の数は2013年当時、20億人だった。その数は現在、世界で25億人に達している。同誌は「一般大衆の間で昆虫食が気持ち悪いと思われているのは欧米諸国だけだ」と指摘している。

米紙ニューヨーク・タイムズによれば、欧州人や北米の開拓移民の間では環境的な要因から昆虫食の伝統がなかった。欧州には世界に存在する食用に適した昆虫のうちの約2%しか生息しておらず、赤道付近の熱帯地方で見つかる虫と比べるとサイズも小さく、採集する価値がない。

ミルワームからは、魚や肉と同等のタンパク質や各種ビタミン、ミネラルを得られる。バッタは牛赤身挽肉と同程度のタンパク質を含むが、1グラム当たりの脂肪の量ははるかに少ない。昆虫の飼育と採集は、牛の飼育よりも必要な土地が少なく効率的で、排出される温室効果ガスも少なく、環境に優しい。

① 上の文章を300字以内の日本語で要約しなさい(句読点を含む)。

② 日本で昆虫食は普及すると思いますか。30年後の日本人の食事の風景を想像しながら、あなたの意見を400字以内で書きなさい(句読点を含む)。

30年後、日本人は当たり前のように昆虫食をしていると考える。
昆虫と聞くと、拒絶感を覚える人も多いだろう。
しかし、日本でも食品会社が「コオロギせんべい」を発売して、SNS上で話題になった。
また、動画サイトでも昆虫食が企画され、人気を集めている。
実際、私も昆虫食を経験したことがある。
小学生の時、旅行で民宿に泊まった。
そこで出された食事が「蜂の子ご飯」だった。
幼虫だけでなく、サナギも混じっていて、とてもグロテスクに感じた。
ちょっと噛むと、醤油味の貝の佃煮のようだった。
地元では昔からタンパク源として蜂の子を食すとのことだった。
昆虫食が普及すると、農家や企業が施設でコオロギやバッタなどを生産するようになる。
そして、コオロギの産地や蜂の子の佃煮メーカーなども日本中にできるだろう。
「このコオロギの惣菜、美味しいな」。
そういう食卓の会話が当たり前になるのかもしれない。

第2問

最近 SDGs という言葉がさかんに用いられます。それは私たちにどのような行動をとるよう
求めているのだろうか。具体例を挙げながら、80－100語の英文で答えなさい（最後
の語数を書くこと）。

Recently, the word of SDGs is often heard.
SDGs stands for Sustainable Development Goals, which has a variety of themes
, such as no poverty, no hunger, gender equality and so on.
Now, caring more about the next generation's benefits is requested than before .
Even so, that doesn't mean to think about it too seriously.
It is important to pay some attention to trivial things in our life.
For example, we can share the housework equally .
In addition, we can stop using plastic shopping bags and reduce waste.
These actions lead to helping the next generation.
(96)

※その他のテーマ（英語でも日本語でも）

①旅の意義

②あなたのルーチンワーク、その始まりと効果

③友人の存在

以上、自分を変える系

④燃え尽き症候群

＝以前は目的を達成した人が陥る症状、今はテレワークが仕事が激増したことが背景

⑤少子化の影響

以上、時事・マーケティング系